



シンポジウム開催のご案内 「美しい日本のサクラを未来に伝える」 －系統保全の現状と新展開－

ポイント

- ・サクラは江戸時代以前から数多くの栽培品種が育成され、日本の重要な文化遺産ですが、長い歴史の中で品種と名称には様々な混乱が生じてきました。
- ・森林総合研究所では、関係機関と共同で、DNA識別と形態解析に基づく総合的な研究により、サクラの伝統的栽培品種の分類に努めてきました。
- ・今回、サクラの専門家によるシンポジウムを開催して、日本のサクラの歴史と最新の研究情報を紹介し、今後の適正な系統管理を考える機会にしたいと思います。

概要

独立行政法人森林総合研究所 多摩森林科学園は、平成25年2月16日（土）に、公開シンポジウム「美しい日本のサクラを未来に伝える－系統保全の現状と新展開－」を下記のとおり開催します。参加は無料で、サクラに関心を持つすべての方が対象です。

記

1. 日 時：平成25年2月16日（土）13時～17時
2. 場 所：木材会館 7F 檜ホール（東京都江東区新木場、京葉線「新木場」駅前）
3. 内 容：第1部 サクラ栽培品種の歴史と発展
第2部 遺伝子情報とサクラの系統保全
第3部 今後の系統保全はどうあるべきか
（講演者と演題は下記の詳細を参照ください）
4. 参加費：無料（会場定員300名）
5. 対 象：一般（どなたでも参加できます）
6. 備 考：参加された方には、多摩森林科学園発行の「新しいサクラ保存林ガイド」（B5版、40ページ、カラー、2013年2月発行予定）を進呈します。
7. 主 催：独立行政法人森林総合研究所 多摩森林科学園

問い合わせ先など

独立行政法人 森林総合研究所 理事長 鈴木 和夫
研究推進責任者：森林総合研究所 研究コーディネータ 篠原 健司
研究担当者：森林総合研究所 多摩森林科学園 園長 吉丸 博志
広報担当者：森林総合研究所 企画部 研究情報科長 秦野 恭典
TEL：029-829-8130 FAX：029-873-0844
森林総合研究所 多摩森林科学園 普及広報専門職 菊池 忠行
TEL：042-661-1121 FAX：042-661-5241

本資料は、林政記者クラブ、農林記者会、農政クラブ、筑波研究学園都市記者会、東京都庁内記者クラブ、八王子市政記者クラブ、立川市政記者クラブに配付しています。

背景・経緯

日本には 10 種類のサクラの野生種があり、それらをもとに古くから多くの栽培品種が育成され、今日では 200 種類を超える栽培品種が知られていますが、長い歴史の中で栽培品種とその名称との間に様々な混乱が見られます。

独立行政法人森林総合研究所では、住友林業株式会社と共同開発した DNA マーカー等を用いて、大学共同利用機関法人国立遺伝学研究所、財団法人遺伝学普及会および住友林業株式会社と共同で、伝統的栽培品種の正確な識別に成功し、平成 23 年 3 月 8 日にプレスリリース「国内初！遺伝子情報を利用したサクラ栽培品種の網羅的識別技術を開発」を行いました。その後、遺伝子情報と形態解析を総合的に用いた伝統的栽培品種の識別・分類に関する論文を、平成 24 年 11 月 Breeding Science 誌（日本育種学会英文誌）に発表しました。

このような成果を踏まえて、我が国のサクラの専門家によるシンポジウムを開催し、日本のサクラの歴史と最新の研究情報を紹介するとともに、美しい日本のサクラを未来に伝えるため、今後の適正な系統管理を考える機会にしたいと考えております。

内容

（講演内容）

公開シンポジウム「美しい日本のサクラを未来に伝える－系統保全の現状と新展開－」

第 1 部 サクラ栽培品種の歴史と発展

- ・野生種から栽培品種への道：池谷祐幸（農研機構 果樹研究所）
- ・竹中要博士と遺伝研のサクラ：森脇和郎（遺伝学普及会）
- ・北陸地方の栽培品種：大原隆明（富山県中央植物園）
- ・園芸品種の増殖と管理の問題点：田中秀明（日本花の会）

第 2 部 遺伝子情報とサクラの系統保全

- ・サクラの病害と系統：長谷川絵里（森林総研 関西支所）
- ・DNA から見た栽培品種の再分類：加藤珠理（森林総研 森林遺伝研究領域）
- ・組織培養による増殖と DNA 識別の事例：石尾将吾（住友林業 筑波研究所）
- ・DNA 識別に基づく栽培個体の系統保存：勝木俊雄（森林総研 多摩森林科学園）
- ・染井吉野とサクラ属野生種の交雑とその要因：向井譲（岐阜大学）

第 3 部 今後の系統保全はどうあるべきか

- ・パネルディスカッション：吉丸博志（森林総研 多摩森林科学園）

（申込方法）

参加をご希望の方は、電子メール（kouhotama@ffpri.affrc.go.jp 宛）で事前にお申し込みください。なお、先着 300 名で申し込みを締め切りますので、お早めにお申し込みください。

（問い合わせ先）

森林総合研究所 多摩森林科学園 普及広報専門職（TEL 042-661-1121、月曜～金曜）